

藤沼ダムの貯水状況について

平成30年3月15日
福島県農林水産部農村基盤整備課

試験湛水を実施中の藤沼ダムの貯水位が、平成30年3月14日（水）、常時満水位（貯水可能な最高水位、標高413.80m）に到達しました。

今後は、昨年と同様、4月下旬から農業用水を供給し、落水する秋まで、試験湛水を継続していきます。

なお現在まで、ダム及びその周辺、観測データに異常はありません。

また、今年の農業用水の供給開始日は、江花川沿岸土地改良区と地元農家との間で、今後決定するため、決まり次第あらためて連絡する予定です。

1 試験湛水の状況

- 平成29年 4月24日
標高413m程度まで貯水した段階で、震災後初めて農業用水を供給。
- 平成29年10月27日
常時満水位を目指して貯水を再開。
- 平成30年 3月14日
復旧後初めて、常時満水位まで到達。

2 藤沼ダムの概要

型式 中心遮水型アースフィルダム
貯水量 1,500,000m³
堤高 (本堤) 31.4m (副堤) 18.0m
堤長 (本堤) 149.2m (副堤) 86.8m

3 現地取材について

貯水状況の撮影等を希望される場合は、下記までお問い合わせ下さい。

福島県 県中農林事務所 農村整備部
主幹兼副部長 齋藤 剛 電話 024-935-1331

(参考) 試験湛水とは

常時満水位まで貯水し、落水するまでの一連の状況において、安全性に問題がないことを確認するもの。

【問い合わせ先】

農村基盤整備課 課長 金澤 安博(024-521-7411、内3366)
主幹兼副課長 渡邊 伸一(024-521-7407、内3365)